

自民党公認

みっあき

おおさき光明

写真

ふるさと 八戸起点が青森県の未来を拓く

ふるさと 経済の加速と豊かさを実現する実行政策

活力ある青森県を創る

物価高の克服

長期化が懸念される物価高騰、事業や生活を守るためのきめ細やかな支援策により、コロナ禍で落ち込んだ本県経済の回復を最優先します。

産業活力の再生と新産業創出で強い経済を創る

本県経済をけん引してきた「攻めの農林水産業」の持続的な発展は食糧安全保障の観点でも重要です。また、工業都市八戸のさらなる成長、観光の再生、物流の維持に取り組みます。さらに、人材や成長分野への積極投資を行い、新産業創出の機会を増やします。

人にやさしく、安心して暮らせる青森県を創る

次代の責任とは次世代への徹底投資

「子ども家庭庁」の始動を契機に、教育無償化をはじめとする未来の投資を青森県が先駆けて推進し、未来をつなぐ子どもの教育の充実に努めます。

女性活躍の推進

出産後も働きやすい環境整備や社会進出の支援、男女均等の育児休業など、全ての女性が能力を最大限発揮できる環境を整え、誇りと自信を持って活躍できる青森県実現に取り組みます。

全世代型社会保障の構築と地域共生社会の実現

誰もが健康で長生き、歳を重ねることを喜べる青森県の実現に向けて、地域住民の多様な支援ニーズに対応できる体制整備や、困窮する人々の自立支援、引きこもり支援、障害者支援など、様々な困難を抱える人々への支援を積極的に推進します。

防災・減災対策とインフラの老朽化対策の強化

激甚化・頻発化する自然災害に対処するために、老朽化した地域インフラなどの整備も進め、国と協力して県民の生命と財産を守る対策を推進します。また、防災面の先進技術の導入やデジタル化の推進に取り組みます。

デジタル社会への構造改革推進で持続可能な青森県を創る

あらゆる分野でDX推進、仕事と生活の調和と質を向上

青森県の諸課題解決の鍵はデジタルの積極的な活用です。観光・農林水産業の積極的なデジタル化をはじめ、高度な技術を使用した高付加価値サービス産業を推進します。さらに人と環境にやさしい「ヒューマン・スイート・ソサイエティ」の実現を目指します。

自治体・行政のデジタル化を強力に推進

行政のデジタル化を進め、各企業のDXは加速します。それがスマートシティの近道です。

みなさまの想いをしなぐ青森県を創る

デジタル社会だからこそ、直接しっかりと地域の皆さんの声を聞いて、届けて、実現します。それが、八戸（ふるさと）起点主義が青森県（ふるさと）の未来を切り拓くと考えるからです。

おおさき光明選挙事務所

〒031-0081 八戸市柏崎1丁目1-29
TEL: 32-7171 / FAX: 32-7172

大崎光明 プロフィール

■昭和42年5月18日 生まれ(55歳)
■白菊(聖ウルスラ)幼稚園、城下小学校、第二中学校卒業
■八戸北高理数科(21回生)卒業 ■法政大学法学部卒業

経歴

■防衛庁技術研究本部(現:防衛装備庁) ■塩水港精糖(株)
■AIU保険会社(現AIG損保) ■リムコ取締役
■参議院議員公設秘書を経て、令和元年初当選、1期目